

Kofax ReadSoft Supplier Portal

「請求書を受け取りましたか？支払いはいつになりますか？請求書はどのような状況ですか？」サプライヤーがこのような質問への回答をオンラインで確認できたらどうなるでしょうか？

Kofax ReadSoft Supplier Portal™は、真のマルチテナント方式のクラウドソリューションであり、無料のセルフサービスを通じて供給拠点に対し、購入から支払いまでの重要な情報を可視化できます。簡単な商取引で、関連する料金は必要なく、企業はコンプライアンスと規制目的の情報にアクセスしやすくなり、さらにサプライヤーとの関係をシームレスに管理し向上できます。

サプライヤーがどのような方法で（紙、ファックス、電子メール、EDI）請求書を送信するかは関係ありません。すべての請求書は最新状況の情報と一緒に表示できます。サプライヤーがポータルを使用して、請求書すべてを入力することもでき、迅速でスムーズな処理を保証します。

Supplier Portalは企業のファイアウォールの外に配置されます。このため、設定は簡単です。また、これはクラウドベースのインフラストラクチャであり、複数のERPシステムに設定し、すべてのサプライヤー関係に対応できます。

サプライヤーの問合せへの対応時間の短縮は、単にAP（買掛金）部門とサプライヤーの悩みを解消するだけではありません。これにより、処理がスピードアップし、コストを削減し、AP転換プロジェクトにさらに高価値を追加できます。

ビジネスの課題

- ◆ サプライヤーのAR（売掛金）スタッフが取引先のAP部門と未払金の確認作業に追われている場合、決算処理のピーク期間に重要なリソースの時間の大部分がサプライヤーの問合せにとられてしまいます。
- ◆ 業界平均の請求書の10%は販売注文に基づき、予想される金額と一致せず、APスタッフがかなりの時間を費やし、サプライヤーと相違を訂正しなければなりません。
- ◆ サプライヤーとの関係は、大量のサプライヤーの問合せに対応しきれないAP部門のコミュニケーションとサービスの不足により、損なわれることがよくあります。
- ◆ 請求書処理の自動化の後、企業はさらにコストを削減する戦略を求めています。
- ◆ 主な利点

- ◆ サプライヤーの問い合わせが劇的に削減され、買掛金部門は大量の電話や電子メールへの対応を回避できるようになります。
- ◆ 請求書の状況について情報を受け、いつ支払われるかを予測できるため、サプライヤーとの関係が改善します。
- ◆ サプライヤーのサービスが向上したことにより、割引交渉が可能になり、ダイナミックな割引を提案し、最大限の割引を得られます。
- ◆ 早期支払いの割引を活用し、リソースを再割り当てすることにより、コストを削減します。

特徴

- ◆ サプライヤーの自己登録機能により、現在のサプライヤーが請求書や発注書の詳細に基づき、自己登録でき、APスタッフがサプライヤーを登録し、アクセスを管理する必要がなくなります。
- ◆ サプライヤーのセルフサービスにより、サプライヤーが請求書や支払いなどの状況に関する自社の取引詳細を表示できます。
- ◆ 発注書の切り換え機能により、請求書の不一致を削減し、サプライヤーがマウスをクリックするだけで発行した発注書を請求書に転換できます。
- ◆ シームレスなセキュリティにより、サプライヤーは顧客のファイアウォールの外で、システムにある自社の取引データにアクセスできると同時に、社内ユーザーは供給拠点に関するすべての関連情報を表示できます。
- ◆ 処理中のドキュメントにアクセスすることにより、顧客はERPにドキュメントが送信される前に、請求書を確認できます。
- ◆ 電子請求書の送信機能により、サプライヤーは、既存の請求書にメモや添付ファイルを追加することでAPとコミュニケーションをとることができます。
- ◆ シンプルで強力なインターフェイスにより、サプライヤーも顧客もトレーニングなしでシステムを強化できます。
- ◆ ワークフローとプロジェクト管理がサポートされ、追加承認が必要な請求書を、伝送やワークフローのため、Kofax ReadSoft Process DirectorやKofax MarkViewなどの財務プロセスアプリケーションに自然でシームレスに統合できます。
- ◆ ビジネスシステムの統合により、企業のファイアウォールの外にある完全に安全な環境で、買掛金データをほぼすべてのERPと統合できます。

技術仕様

対応ブラウザ

- ◆ Internet Explorer 10, 11
- ◆ Google Chrome
- ◆ Firefox
- ◆ Safari

グラフィックなユーザーインターフェイスの多言語対応

- ◆ 英語
- ◆ ドイツ語
- ◆ スペイン語
- ◆ フランス語
- ◆ オランダ語
- ◆ ポルトガル語
- ◆ 中国語(簡体字)

クラウド配信の利点

- ◆ IT/インフラストラクチャのコストを劇的に削減
- ◆ 拡張可能なクラウドの威力を活用
- ◆ アプリケーションサーバとデータの複雑な管理と維持はKofaxが対応
- ◆ 継続的な改善とアップデートを活用

Kofax Supplier Portalについて詳しくは、kofax.jpをご覧ください。